

宇城市立小中学校 ICT 活用サポート業務委託
 提案書の審査に係る評価基準及び受託候補者の特定に関する事項

1 概要

提案者の提案書等に対する審査は、次に定める基準に従い評価する。

2 評価方法

(1) 評価者

宇城市立小中学校 ICT 活用サポート業務委託に係る公募型プロポーザル評価委員会（以下「評価委員会」という。）を設置し、価格評価及び導入実績評価を事務局が行い、プレゼンテーションの評価を評価委員会が行い、その合計点数により競う「総合評価方式」とする。なお、単独応募であっても採点を行うものとする。

(2) 提案書等の評価

ア 価格評価（事務局）

提案者の見積額について、次の考え方に基づいて得点化を行う。ただし、小数点以下は切り捨てるものとする。

項目	審査の内容
価格	価格点 = (最低見積書 / 見積額) × 配点 (15点)

イ 導入実績評価（事務局）

項目	審査の内容
導入実績	導入実績 配点 (5点)

ウ プレゼンテーションの評価（評価委員会）

(ア) 配点 (1人当たり)

80点

(イ) 評価方法

評価委員会が提案書及びプレゼンテーションにより審査を行う。

評価項目	評価事項	評価
提案内容	(1) 本市で使用する ICT 機器等への対応	
	ア 既存の ICT ソフトウェア等への対応	・本市で使用する既存の ICT 機器等への対応は問題なくできるか。
	イ 更新後の ICT ソフトウェア等への対応	・本市で使用する今後更新する ICT 機器等への対応は問題なくできるか。
	(2) 管理業務	
	ア ICT 支援員業務統括責任者	・ICT 支援員業務統括責任者の能力は十分か。

	イ 危機管理体制	・ 欠員補充体制や交代体制等が充実しているか。
	ウ 業務を円滑に進めるための仕組み等	・ ICT 支援員が業務を円滑に進めるための仕組みがあるか。 ・ 各年度の目標設定や年度末の成果報告の内容が具体的で充実しているか。
	(3) ICT 支援員による業務	
	ア 授業支援	・ 授業支援内容が充実しているか。
	イ 校務支援	・ 校務支援内容が充実しているか。
	ウ 環境整備支援	・ 環境整備支援内容が充実しているか。
	エ 研修支援	・ 研修支援内容が充実しているか。 ・ ICT 活用研修会内容を柔軟に対応できるか。
	(4) 訪問回数・訪問時間	・ 訪問回数、訪問時間が充実しているか。
	(5) ICT 支援員の要件	・ 十分な研修を修了しているか。 ・ ICT 機器等に関する十分な知識、能力を有しているか。 ・ 十分なコミュニケーション能力を有しているか。 ・ 児童生徒の模範となるような人物か。
	(6) 業務の引継ぎ	・ 新たな受託者に対し、十分な引継ぎができるか。
	(7) 目的達成に向けた独自提案	・ 仕様書の内容以外に提案価格内で、本業務の目的に合致した充実した提案となっているか。

評価点：評価基準に対し、参加者の絶対評価により評価を行う。

項目の評価	評価点
特に優れており、極めて満足できる	5
十分に考慮され、優れている	4
考慮されており、ほぼ満足できる	3
考慮されているが、不足がある	2
ほとんど考慮されておらず、極めて不足である	1
全く考慮されておらず、記載がない	0

3 受託候補者の特定

評価委員会において、基準点以上を満たす者の中から、価格点（15点満点）、導入実績点（5点）並びにプレゼンテーションの得点（80点満点）を合算（100点満点）し

て、最も高い提案者を事業者として特定する。なお、合計点の60%を基準点(60点)とする。

プレゼンテーションの得点の計算方法については次のとおりとし、小数点以下を切り捨てた値を算出する。

- (1) 評価委員の得点について、各項目の最高点と最低点を除いたものの平均点を算出し、重点係数を乗じたうえで、各項目を合計する。
- (2) 最高点の者が複数いる場合は、プレゼンテーションの評価点数が高い者を受託候補者として特定する。なお、最高点が同点で、かつ、プレゼンテーションの評価点数が同点である者が複数いる場合は、評価委員会委員長の評価点の高い者を受託候補者として特定する。
- (3) 提案者が1者のみの場合であっても評価は実施し、基準点未満の場合、受託候補者とはしない。